

ステップ 3 / 修飾語-話の基本骨格に修飾語を置く

1 形容詞・分詞

1-1 形容詞

1-2 数量を表す形容詞

1-3 分詞

a 現在分詞

b 過去分詞

NOTE 「分詞+名詞」と「動名詞+名詞」の違い

NOTE 数量を表す他の形容詞

NOTE ハイフン形容詞にするには

2 比較

2-1 原級の用法

2-2 比較級の用法

NOTE no, not を使った比較表現

2-3 最上級の用法

3 副詞

3-1 副詞の意味で置かれる位置が決まる

3-2 何を修飾するかで置かれる位置が決まる

3-3 使い方が異なる副詞

4 to 不定詞

4-1 形容詞用法

4-2 副詞用法

5 前置詞

5-1 形容詞用法

5-2 副詞用法

5-3 時・場所を表す主な前置詞

NOTE 時・場所以外の主な前置詞

1 形容詞・分詞

1-1 形容詞

形容詞は、「どんな性質・状態にあるのか」を述べる語で、叙述用法と限定用法があります。

ここでは、名詞・代名詞を直接に修飾する限定用法を理解します。

形容詞単独では名詞・代名詞の前で、また形容詞に語句を伴う場合は名詞・代名詞の後ろで修飾します。

悠太は です 優秀な学生 全ての科目において←

Yuta is an excellent student in all subjects.

📖 単独の形容詞は、名詞の前で修飾する

～見て 二番目の・大きな・白い・新しい・木造の・豪華な家を←

Look at the second big white new wooden luxury house.

📖 形容詞を並べる場合は、「冠詞・所有代名詞・指示代名詞」+「many, much, 数詞」+「性質・状態(大小・色・新旧・材料)」+「名詞の形容詞的用法(luxury など)」の順で名詞を修飾する

NOTE: 英語では名詞が名詞を修飾することを「名詞の形容詞的用法」と言います。

silk dress, leather case, vegetable soup, cotton shirt, など

会釈は です 習慣 特有の 日本人に←

A bow is a custom peculiar to the Japanese.

📖 形容詞に語句を伴う場合は、名詞の後から修飾する

ジョンは 試みた 登ることを その壁を 2メートル高さの←

John tried to climb the wall two meters high.

📖 形容詞が2語以上の語句の場合は、名詞の後から修飾する

NOTE: book 200 pages long, building twenty stories high, など

あります 何かが 高貴な ケンには←

There is something noble about Ken.

📖 「-thing, -one, -body 代名詞」の場合は、形容詞は後から修飾

1-2 数量を表す形容詞

数量を表す形容詞は、a few, a little, many, much, enough などがあり、名詞の前に置かれます。

リサは 戻っているでしょう 2~3 日のうちに 修学旅行から←

Lisa will be back in **a few days** from a school excursion.

📖 数が少し/a few+数えられる名詞、ほとんどない/few+数えられる名詞

私は ~与えた エリに 多量の迷惑を 買い物において スーパーの←

I gave Eri **a little trouble** in the shopping of the supermarket.

📖 量・程度が少し/a little+数えられない名詞、ほとんどない/little+数えられない名詞

しますか あなたは ~持つ 多くの本を 歴史に関する←

Do you have **many books** on history?

📖 数が多い/many+数えられる名詞

NOTE: many は、a great (large) number of~などで代用されます。

many は、主に疑問文と否定文に用いられます。

マリは ~費やしませんでした 多くの金を ~買うのに 指輪を←

Mari didn't spend **much money** to buy the ring?

📖 量・程度が多い/much+数えられない名詞

NOTE: much は、a great deal (a large amount) of~などで代用されます。

much は、主に疑問文と否定文に用いられます。

います たくさんの乗客が その列車に 週日にもかかわらず←

There are **a lot of passengers** in the train in spite of a weekday.

📖 たくさんの乗客(数、量・程度のいずれにも用いる)/a lot of~, lots of~, plenty of~があり、主に肯定文に用いられる

ありません 十分なイスが 申込者用の セミナー室に←

There aren't **enough chairs** for applicants in the seminar room.

📖 数や量が十分な/enough+数えられる・数えられない名詞

1-3 分詞

分詞には、現在分詞と過去分詞があり、基本 5 文型の補語になる用法、修飾語として名詞を直接に修飾する用法、そして分詞構文があります。

ここでは、修飾語として名詞を直接に修飾する用法を理解します。

現在分詞と過去分詞それぞれに単独では名詞の前で、また語句を伴う場合は名詞の後ろで修飾します。

a 現在分詞

～入れなさい そのパスタを **沸騰している**湯の中に 用心して←

Put the pasta into the boiling water with caution.

📖 単独の現在分詞は、名詞の前で修飾する

その男の人は **話している** マリと←1 です 私の兄←2

The man talking with Mari is my older brother.

📖 現在分詞が語句を伴う場合は、名詞の後から修飾する

NOTE: 現在分詞が語句を伴う場合は、形容詞節の関係代名詞に置き換えることができます。

The man who is talking with Mari is my older brother.

📖 P135

しますか あなたは ～知る その少年を **撮っている** 写真を むこうで←

Do you know the boy taking a picture over there?

📖 現在分詞が語句を伴う場合は、名詞の後から修飾する

NOTE: 現在分詞が語句を伴う場合は、形容詞節の関係代名詞に置き換えることができます。

Do you know the boy that is taking a picture over there?

📖 P135

b 過去分詞

ジョンは ~見つけた なくした手帳を 公園で←

John found the lost notebook in the park.

📖 単独の過去分詞は、名詞の前で修飾する

その絵は 描かれた リサによって←1 ~とった 賞を コンテストで←2

The picture painted by Lisa won a prize in the contest.

📖 過去分詞が語句を伴う場合は、名詞の後から修飾する

NOTE: 過去分詞が語句を伴う場合は、形容詞節の関係代名詞に置き換えることができます。

The picture which was painted by Ken won a prize in the contest.

📖 P135

これが です その箱 送られた 福岡から 航空便で←

This is the box sent from Fukuoka by air mail.

📖 過去分詞が語句を伴う場合は、名詞の後から修飾する

NOTE: 過去分詞が語句を伴う場合は、形容詞節の関係代名詞に置き換えることができます。

This is the box which was sent from Fukuoka by air mail.

📖 P135

NOTE 「分詞+名詞」と「動名詞+名詞」の違い

◆ 「分詞+名詞」は「~している・された...」という意味で、名詞を修飾

boiling water(熱湯), rising sun(朝日), boiled egg(ゆで卵), fried chicken(フライドチキン), frozen food(冷凍食品), iced tea(アイスティー), stained glass(ステンドグラス), used car(中古車), smoked salmon(スモークサーモン), など

◆ 「動名詞+名詞」は「~ための・用の...」という意味で、名詞を修飾

sleeping bag / (寝るための袋) 寝袋

washing machine / (洗濯用の機械) 洗濯機 など

NOTE 数量を表す他の形容詞

- ◆ **an only+単数名詞** / 唯一つの
This is **an only chance**. 唯一つの機会
- ◆ **each+単数名詞** / めいめいの
Each boy has his umbrella. めいめいの少年
- ◆ **either+単数名詞** / どちらかの、どちらの
Either viewpoint is right. どちらの見方も
- ◆ **both+複数名詞** / 両方の
There are books on **both ends** of the self. 両端に
- ◆ **other+複数名詞** / ほかの
She changed into **other clothes**. ほかの着物
- ◆ **another+単数名詞** / もう一つの
Give me **another cup of tea**. もう一杯のティー
- ◆ **any**
any+単数名詞 / どの～も
Any book will do. どの本でも
any+単数名詞 / 何らかの、誰かの
Have you **any guidebook**? 何かの旅行案内書
any+複数普通名詞 / いくつかの、何人かの
Has he **any children**? 何人かの子供
- ◆ **every**
every+単数名詞 / どの～もみな、あらゆる
Every train was crowded. どの列車もみな
every+序数詞+単数名詞 / ～ごとに
Every **fifth boy** has a bicycle. 5人に1人の少年
every+基数詞+複数名詞 / ～おきに
He goes to hospital **every three days**. 3日おきに

◆ all

all+単数名詞／全ての、～中

All Tokyo is changing. 東京中

all+複数名詞／全ての

All answers were wrong. 全ての答え

NOTE ハイフン形容詞にするには

◆ 名詞-free～／名詞がない～

trouble-free 問題がない

duty-free (or tax-free) shop 税が無い店、免税店

◆ 名詞-形容詞～／名詞をどうする～

water-repellent jacket 水を通さないジャケット

tax-deductible donation 税金を軽減してもらえる寄付

earthquake-prone region 地震多発の傾向のある地帯

user-friendly computer 使用者にとって使いやすいコンピューター

◆ 名詞-現在分詞～／名詞をどうする～

problem-solving ability 問題を解決する能力

fact-finding committee 事実を調査する委員会

cost-cutting measures 経費を削減する対策

◆ 名詞-過去分詞～／名詞にどうされている～

snow-capped mountains 雪に覆われた山々

battery-powered electric razor 電池にパワー供給されている電気かみそり

Los Angeles-based dealer ロスに本拠が置かれている販売業者

management-oriented research 経営に焦点が当てられている研究

special-designed vehicle 特殊にデザインされた車両

blood-stained shirt 血にまみれているシャツ

drug-related crimes 麻薬に関連する犯罪

2 比較

形容詞・副詞には原級・比較級・最上級の3つの形があり、この語形変化を比較と言います。

ここでは、比較の原級・比較級・最上級の3つの用法を理解します。

2-1 原級の用法

原級は、as, so と共に用いられ「～と同じほど・・・」という意味で、両者の比較が同程度を表します。

ケン は ←1 ～持っています 同じくらい多くの本を ←3 の リサ が 持っている ←2

Ken has **as many books as** Lisa has.

📖 ...のと 同じくらい多くの～／as+many+数えられる名詞+as...

NOTE: 前の as は副詞で、後ろの as は接続詞です。

マリ は ←1 ～持っていない それほど多くの興味を 音楽に ←3

ように あなた が 持っている ←2

Mari does **not have as (so) much interest in music as you have.**

📖 ...ように それほど多くの～／as(so)+much+数えられない名詞+as...

この車 は ←1 です 5倍ほど重い ←3 と比べて あの物 ←2

This car is **five times as heavy as that one.**

📖 ...と比べて ～倍ほど...／数詞+times+as+形容詞+as...

悠太 は ～解いた 10もの問題を 5分以内に ←

Yuta solved **as many as ten problems** within five minutes.

📖 ～もの...／as many as+数詞+数えられる名詞

ので あります 急な仕事 が ←1、戻ってください できるだけ早く ←2

Since there is an urgent job, please come back **as soon as possible.**

📖 できるだけ～／as+副詞+as possible

ケン は 働きます 誰にも劣らず 一生懸命に 新入社員として ←
Ken works **as hard as anybody** as a new employee.
📖 誰にも劣らず～ / as+副詞+as anybody

ジョン は です アナウンサー というよりむしろ 解説者 ←
John is an announcer **rather than** a commentator.
📖 ...というよりむしろ～ / ~rather than...

2-2 比較級の用法

比較級は、2 つのものを比べて「A は B よりも～」という時に用います。

気候は 日本の ←1 です もっと温暖 それより 韓国の ←2
The climate of Japan is **milder than** that of South Korea.
📖 ...より もっと～ / 比較級～ than...

この石は ということはない もっと重い 相撲力士より ←
This stone **is not heavier than** Sumo wrestler.
📖 ...より もっと～ということはない / not+比較級～ than...

リサは です ずっと具合がよい 昨日の状態より ←
Lisa is **much better than** the yesterday's condition.
📖 比較級の強調 / much better than...
NOTE: その他、even, still, far, など

悠太は です もっと巧妙な人 頭のよい人 というより 営業交渉において ←
Yuta is **more clever man than smart man** in business negotiations.
📖 ...というより もっと～(同一人・物の性質の比較) / more～than...

ジョンは です 勤勉ではない 悠太ほど 現在の仕事において ←
John is **less hard-working than** Yuta in the present job.
📖 ...ほど ～ない / less～than...

悠太は です 二歳年上 マリより←

Yuta is two years senior to Mari.

📖 than ではなく to を用いる比較／～senior to...

NOTE: その他、junior, superior, inferior, prefer, など

ジョンは です 5センチ背が高い エリより←

John is five centimeters taller than Eri.

📖 比較の程度の差／数詞+比較級～ than...

ケンは です 背の高いほう 二人のうち←

Ken is the taller of the two.

📖 二人のうち～ほう／the+比較級～ of the two

ので エリは 3人の子供がいる←1、

彼女は 働きます それだけいっそう一生懸命に←2

Because Eri has three children, she works all the harder.

📖 それだけいっそう～／all the+比較級～

あなたは 使うべきです もっとよく切れるハサミを 仕立てるには 洋服を←

You should use the sharper scissors for making clothes.

📖 比較の対象が明らかな場合は than 以下が省略される

リサは ～練習しなければならない テニスを もっと一生懸命に 今年←

Lisa has to practice tennis harder this year.

📖 「今までより」と過去と比較する場合は than 以下が省略される

飛行機は 上昇した 空に ますます高く←

The airplane climbed in the sky higher and higher.

📖 ますます～／比較級+and+比較級

高くなればなるほど 私達が 登る←1、ますます寒く (それは) ～なった←2

The higher we climbed, the colder it became.

📖 ～すればするほど／the+比較級(従属節), ますます～／the+比較級(主節)

NOTE no, not を使った比較表現

ジョンは です 同じようにユーモアの感覚がない 他の人たちと←

John is **no more sense of humor than** the others.

📖 ...と同じように～ではない(否定の意味)／no more～than...

リラックスすることは です 劣らず大切 働くことに←

Relaxing is **no less important than** working.

📖 ...に劣らず～である(肯定の意味)／no less～than...

ケン は 払った 私に ほんの 1000 円だけを その仕事に←

Ken paid me **no more than 1,000 yen** for the job.

📖 ほんの～だけ(数量が少ないことを強調)／no more than+数詞

NOTE: 「それより多くはならない」という「少なさ」が強調されています。

悠太 は 払った 私に 5000 円ほども多くを その仕事に←

Yuta paid me **no less than 5,000 yen** for the job.

📖 ～ほども多く(数量が多いことを強調)／no less than+数詞

NOTE: 「それより少なくはならない」という「多さ」が強調されています。

せいぜい 20 人しかいなかった その劇場に 郊外の←

There were **not more than twenty people** in the theater of the suburbs.

📖 せいぜい～しかない(数量の上限を強調)／not more than+数詞

NOTE: not more than は、at most(せいぜい)とほぼ同じ意味になります。

費用は リフォームの←1 なるでしょう 少なくとも 100 万円に←2

The cost of the reform will be **not less than 1,000,000 yen**.

📖 少なくとも～(数量の下限を強調)／not less than+数詞

NOTE: not less than は、at least(少なくとも)とほぼ同じ意味になります。

2-3 最上級の用法

最上級は、3 つ以上のものを比べて「...の中でいちばん～」という時に用います。

2月 は 日本における ←1 です 最も寒い月 1年のうちで ←2

February in Japan is **the coldest month** of the year.

📖 ...のうちに もっとも～ / the+最上級+名詞+of...

悠太 は 走ることが出来る もっとも速く クラスの中で ←

Yuta can run **fastest in** his class.

📖 ...の中で もっとも～ / 最上級+in...

リサ は だった ずば抜けて最も良い生徒 クラスで ←

Lisa was **much the best student** in her class.

📖 ずばぬけて最も～(最上級の強調) / much+the+最上級+名詞

王さんは です 最も偉大な打者 これまでにいたところの ←

Mr.Oh is **the greatest batter that has ever lived**.

📖 これまでにいたところの もっとも～ / the+最上級+名詞+that...

長島さんは です 最もすばらしい野球選手の一人 日本で ←

Mr.Nagashima is **one of the best** baseball players in Japan.

📖 最もすばらしい～一人 / one of the+最上級+複数名詞

ジョン は です 2番目に背の高い学生 このクラスで ←

John is **the second tallest student** in this class.

📖 ～番目に～な... / the+助数詞+最上級+名詞

これは です 最も高くない(安い)コンピューター この店で ←

This is **the least expensive computer** in this store.

📖 最も～ない... / the+least+形容詞+名詞

3 副詞

3-1 副詞の意味で置かれる位置が決まる

彼女のいとこたちは **住んでいる** **そこに** 定年後に←

Her cousins **live there** after their retirement age.

📖 自動詞を修飾する場所の副詞は、自動詞の後ろ

時に エリは である 眠い(状態)←1、彼女は **話をする** **ゆっくり**←2

When Eri is sleepy, she **talks slowly**.

📖 自動詞を修飾する様態の副詞は、自動詞の後ろ

ので その場所が 満車だった←1

ケン は **～止める**ことが出来なかった 車を **ここに**←2

Because the place was full, Ken couldn't **park his car here**.

📖 他動詞を修飾する場所の副詞は、目的語の後ろ

私の父は **～踊った** ワルツを **楽しそうに** 若い女性と←

My father **danced a waltz cheerfully** with a young lady.

📖 他動詞を修飾する様態の副詞は、目的語の後ろ

～終えて ショッピングを 韓国での←1、マリは **～到着した** **ここに** **無事に** **昨日**←2

Finishing shopping in Korea, Mari arrived **here safely yesterday**.

📖 副詞を並べるときは「場所＋様態＋時」の順

悠太は **時々** 散歩をします 犬と共に 気持ちの良い朝に←

Yuta **sometimes** takes a walk with his dog in comfortable morning.

📖 頻度を表す副詞は、動詞の前

NOTE: その他、always(いつも), usually(普通), often(しばしば), seldom(めったに～ない), never(決して～ない), など

私は **ほとんど** ~ 終えた 宿題を 昨日までに←

I almost finished my homework by yesterday.

📖 程度を表す副詞は、動詞の前

NOTE: その他、nearly(ほぼ), barely(かろうじて), completely(完全に・すっかり), hardly, scarcely(ほとんど~ない), など

ので ある 面白いテレビ番組が←1、 エリは います **いつも** 家に 日曜には←2

As there are interesting TV programs, Eri is always at home on Sundays.

📖 be 動詞がある場合は、頻度・程度の副詞は be 動詞の後ろ

悠太は **決してしない**でしょう けんかする マリと ふたたび←

Yuta will never quarrel with Mari again.

📖 助動詞がある場合は、頻度・程度の副詞は助動詞の後ろ

3-2 何を修飾するかで置かれる位置が決まる

幸運にも リサは ~ 合格した その試験に←

Fortunately Lisa passed the examination.

📖 文全体を修飾、または筆者の判断を述べる副詞は文頭

NOTE: 確実性を判断するものとして、certainly, surely(確かに), obviously, clearly(明らかに), probably(おそらく), など
話し手の気持ちや意見として、fortunately(幸運にも), happily(幸いにも), naturally(当然), luckily(幸運にも), など

悠太は **決して承諾しなかった** 結果を 裁判の←

Yuta never consented to the result of the trial.

📖 文全体と動詞とを同時に修飾する副詞は、動詞の前

これは です **非常に面白い**マンガ←

This is a very interesting comic.

📖 副詞が形容詞を修飾

エリは **殆どいつも**←1 ～持ち歩いている 携帯電話を←2

Eri almost always carries a cellular phone with her.

📖 副詞が他の副詞を修飾

～引きなさい 一本の線を **正確に その絵の下に**←

Draw a line exactly below the illustration.

📖 副詞が副詞句を修飾

マリは 到着した←2、**すぐ後に そのバスが 出た**←1

Mari arrived soon after the bus left.

📖 副詞が副詞節を修飾

3-3 使い方が異なる副詞

このロープは です **とても長い**←

This rope is very long.

📖 very は、形容詞・副詞の原級、また過去分詞などを修飾

NOTE: 副詞は、He speaks very slowly.

過去分詞は、I was very surprised at the news.

このロープは です **ずっと長い** あのものより←

This rope is much longer than that one.

📖 much は、比較級・最上級などを修飾する

NOTE: 最上級は、He was much the best student in the class.

私は ～見た 君のお母さんを **3 日前に**←

I saw your mother three days ago.

📖 ago は、現在を基準にして「(今より)～前」を表す

私は ～言った 彼に ということを 私は ～見た 彼のお母さんを **3 日前に**←

I told him that I had seen his mother three days before.

📖 before は、過去のある時点を基準にして「(その時点より)～前」を表す

4 to 不定詞

to 不定詞は、基本 5 文型の名詞用法と修飾語の形容詞用法・副詞用法があります。
ここでは、修飾語の形容詞用法・副詞用法を理解します。

4-1 形容詞用法

形容詞用法は「**～するための**」の意味で、名詞・代名詞を後ろから修飾して、形容詞と同じ働きをします。

私は ~持っている 鍵を **～開けるための** このドアを←

I don't have the key to unlock this door.

📖 to 不定詞句が、名詞 key を修飾

私は ~探している 誰かを **～助けるための** 私を 仕事上で←

I am looking for someone to help me on the work.

📖 to 不定詞句が、代名詞 someone を修飾

ケン は ~いなかった 友達が **遊ぶための**←

Ken had no friend to play with.

📖 to 不定詞+前置詞が、名詞 friend を修飾

私は ~ほしい 何かを あたためたい **飲むための**←

I want something warm to drink.

📖 to 不定詞句が、代名詞 something を修飾

人間は ~持っている 能力を **～記憶をするための** あらゆることを←

Human beings have the ability to remember everything.

📖 to 不定詞句が、前の名詞 ability を説明して同格になる

4-2 副詞用法

副詞用法は、目的、原因・理由、判断の根拠、思いがけない結果などの意味を表し、動詞・形容詞を後ろから修飾して、副詞と同じ働きをします。

- ① 目的「～するために」の意味で、動詞を修飾
- ② 原因・理由「～して・・・だ」の意味で、感情を表す be 動詞+形容詞を修飾
- ③ 判断の根拠「～するとは・・・だ」の意味で、形容詞を修飾
- ④ 思いがけない結果「～して、(その結果)・・・だった」を表す to 不定詞

ジョンは 行くつもりです イタリアに ～勉強するために 音楽を←

John will go to Italy to study music.

📖 目的を表す to 不定詞句が、動詞を修飾

エリは 働いた 一生懸命に ～ためるために お金を←

Eri worked hard in order to save money.

📖 目的をはっきりさせる in order to 不定詞句が、動詞を修飾

リサは 驚いた ～会って マリに ここで←

Lisa was surprised to see Mari here.

📖 原因・理由を表す to 不定詞句が、感情の be 動詞+形容詞を修飾

NOTE: その他、be glad, be happy, be sorry, be pleased, など

あなたは です 不注意な(人) ～するとは そのような間違いを←

You are careless to make such a mistake.

📖 判断の根拠を表す to 不定詞句が、形容詞を修飾

私の兄は 成長して←1、 になった プロゴルファー←2

My older brother grew up to be a professional golfer.

📖 思いがけない結果を表す to 不定詞句

NOTE: その他

～, never to 不定詞「～して、(そして)二度と...しなかった」

～, only to 不定詞「～して、(しかし結局)...しただけのことだった」

5 前置詞

前置詞は、名詞・代名詞・動名詞などの名詞の働きをする語句の前に置かれ、前置詞句として形容詞用法・副詞用法があります。

5-1 形容詞用法

形容詞用法は、前置詞句が名詞・代名詞を後ろから修飾して、形容詞と同じ働きをします。

私たちは ~知っています 全員の少年達を **この部屋の←**

We know all the boys in this room.

📖 前置詞+名詞が、前の名詞 all the boys を修飾

そのレコードは **机の上の←1** です 私のもの←2

The record on the table is mine.

📖 前置詞+名詞が、前の名詞 the record を修飾

5-2 副詞用法

副詞用法は、前置詞句が動詞・形容詞などを修飾して、副詞と同じ働きをします。

私たちは ~勉強した 英語を **黙って←**

We studied English in silence.

📖 前置詞+名詞が、動詞 studied を修飾

私たちは 行った **公園に、**そして 座った **ベンチに←**

We went into the park and sat on the bench.

📖 それぞれの前置詞+名詞が、それぞれの動詞 went, sat を修飾

5-3 時・場所を表す主な前置詞

at six o'clock / 6 時に

📖 at ~ / 「時の一点」時刻などを表す

on Sunday / 日曜日に

on May 4 / 5月4日に

📖 on ~ / 「日」を表す

in 1985 / 1985年に

📖 in ~ / 「時間の幅」月・季節・年などを表す

悠太は 勉強した 11時まで 昨夜 ←

Yuta studied until eleven o'clock last night.

📖 ~まで(継続の期限を表す) / till or until

ジョンは ~終わることが出来た 宿題を 10時まで ←

John could finish the home work by ten.

📖 ~までに(完了の期限を表す) / by

私は 準備するでしょう 1時間半のうちに ←

I will be ready in an hour and a half.

📖 ~のうちに、の間に、(今から)~の後に、たつて(時の経過を表す) / in

ケン は 戻るでしょう 1週間以内に ←

Ken will come back within a week.

📖 ~以内に(期間内を表す) / within

マリは ~買いました その洋服を 店で 神戸にある ←

Mali bought the dress at a shop in Kobe.

📖 ~で(場所の1地点) / at, ~にある(広さのある地点) / in

あります 一枚の絵が 壁(の上)に ←

There is a picture on the wall.

📖 ~(の上)に(天井や壁などもonとなる) / on

飛行機は 飛ぶ 高く 雲の上を←

The airplane flies high **above** the clouds.

📖 ~の上に(上方に)／above

NOTE: ~の下に(下方に)／below

蛍光灯は ぶら下がっている テーブルの上に←

The fluorescent light hangs **over** the table.

📖 ~の上に(真上に)／over

NOTE: ~の下に(真下に)／under

私たちは 座っています 机のまわりに←

We are sitting **around** the desk.

📖 ~のまわりの位置に(静止状態)／around

地球は 回っています 太陽のまわりを←

The earth moves **round** the sun.

📖 ~のまわりを回って(回転運動)／round

悠太は 歩いた 通りをあちこちと←

Yuta walked **about** the street.

📖 ~のあたりに／about

NOTE: ~のそばに／by, beside, ~の近くに／near, ~のうしろに／behind

あります 一台の車が 走るための 博多と大阪間を←

There is a car to run **between** Hakata **and** Osaka.

📖 ~2つの間に／between A and B

NOTE: ~3つ以上の間に／among

エリは 入った お店に 通りを横切って←

Eri entered a shop **across** the street.

📖 ~を横切って／across

NOTE: ~を通り抜けて／through, ~に沿って／along

NOTE 時・場所以外の主な前置詞

at

目標: Throw a ball at a tree. 木をめがけて

従事: He is at work. 仕事中で

速度: The car is running at full speed. 全速力で

原因: She got angry at his words. 彼の言葉を聞いて

by

手段: She goes to school by bus. バスで

行為者: It has done by him. 彼によって

媒体: He held me by the arm. 私の腕を

単位: Butter is sold by the pound. ポンド単位で

for

目的: It is good for health. 健康に

She plays the piano for me. 私のために

交換: I paid ten dollars for the pen. ペンに

賛成: I am for the plan. 賛成だ

関連: It's warm for February. 2月としては

from

分離: He saved me from the danger. 危険から

区別: My opinion is different from yours. あなたのものとは

原因: He died from a wound. 傷がもとで

原料: Butter is made from milk. 牛乳から

in

環境・状態: We are walking in the rain. 雨に降られて

He is in good health. 健康にして

She is in love. 恋をして

様態・形態: She is dressed in white. 白い色で

They stand in line. 列になって

手段: A letter in English. 英語の

of

所有: a member of the committee. 委員会の

性質・特徴: a man of courage. 勇気のある

原因・理由: A lot of people die of cancer. がん

材料・構成: a table of wood. 木製の

同格: possibility of success. 成功という

関連・対象: He is speaking of it. そのことを

on

手段・方法: I knew it on TV. テレビで

I went to the theater on foot. 徒歩で

依存: We live on rice. 米を常食にして

根拠・基準: His theory is based on his experience. 経験に

状態: The house is on fire. 燃えている

関連: He is away on business. 仕事で

to

比較: the score is 5 to 6. 5対6

帰属: The bag belongs to me. 私に

合致: It's not fashioned to my taste. 私の好みに

状態: a man was frozen to death. 死にいたる

結果: 「to+所有格+感情名詞」は、特定感情を表し文全体を修飾

to my surprise, ~ 驚いた事には、~

to my relief, ~ ほっとしたことには、~

to my satisfaction, ~ 満足した事には、~

to my disappointment, ~ がっかりした事には、~

to my regret, ~ 残念な事には、~

to our joy, ~ うれしいことには、~

with

道具: I cut it with knife. ナイフで

所有: He is a man with black hair. 黒い髪をもった

付帯状況: He is standing with his eyes closed. 目をつぶって

原因・理由: He is angry with me. 私について

関連: It has something to do with ~. ~に関係がある